





金沢市立金石保育所

目的及び テーマ	『五平餅作り』（5歳児） クッキングを通して米から飯への変化・工程を知り、食への関心を深める。
対象及び 参加人数	5歳児 9名
実施日	平成27年12月17日（木）10:00～12:00
実施主体	金沢市立金石保育所
会場	金沢市立金石保育所 5歳児保育室
スタッフ	5歳児担任3名・給食担当者3名
内容等	<p>①米・餅米二種類を保育室の子どもの目の届くところに置いていく。 ※米の色の違いに気づき、食材図鑑で調べていた。</p> <p>②登所した子どもから米をとぐ。</p> <p>③といだ米を炊飯器に入れ、保育室内で炊く。 ※「ご飯のにおいしてきた」と、ご飯の炊けるにおいを感じていました。</p> <p>④机にサランラップを敷き、その上に炊けたごはんを置く。（一人分ずつ）</p> <p>⑤サランラップで包んだご飯を握り拳でつく。 餅つき歌を歌いながらつき、粘りが出て餅になったことを喜んでいた。</p> <p>⑥ついた後、俵型に成形する。</p> <p>⑦ホットプレートで焼く。フライ返しで裏返す。</p> <p>⑧スプーンでたれを塗る。</p> <p>⑨出来上がった五平餅をみんなで食べる。</p> <p style="text-align: center;"> <真剣！米とき> <ホットプレートで焼こう> </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;">   </div> <p style="text-align: center;"><もち米とうるち米を比べてみる></p>
成果	クッキング前は、毎日目にするにもかかわらず、飯の調理前が米である事を知らない子どももいた。家族が行っている米ときを経験し、『お母さんいつもしてるよ』『やり方わかったから、お手伝いする!』と話す子どももあり、食材への関心が深まった。
感想等	五平もちクッキングは表現会からとても楽しみにしており活動中も終始嬉しそうだった。お米研ぎはほとんどの子がしたことがなかったようだったが、母親の姿は見ていられるようでやり方を伝えるとうまくできていた。「手伝いできるね」と話すと「やってみる!」と嬉しそうだった。もち米と米（ごはん用）の違いやごはんの炊ける臭いなど生活の中で気づいていなかったことを発見できた活動となり良かった。

